

令和8年3月25日
世田谷区医療的ケア相談支援センター（Hi・na・ta）

令和7年度世田谷区医療的ケア相談支援センター（Hi・na・ta）の
事業実施状況について

1 医療的ケアに係る基本相談事業

医療的ケア児者の在宅生活の継続に関する各種相談を行っており、相談件数は、昨年度実績と同程度の水準となっている。相談内容についても、昨年度同様、未就学児の保育園や児童発達支援等の利用を希望する相談が多かったが、施設の定員が埋まっており、調整することに困難な状況が続いている。そのため、引き続き区や事業所等に対し、受入れ枠の拡充等についての働きかけを行うとともに、その他方策の模索も続け、少しでも状況の改善が図られるよう取り組んでいく。

次年度も様々寄せられる相談に対し、丁寧に対応していき、課題解決に向け関係機関と連携し、取り組んでいく。

2 在宅生活支援プラン作成事業

病院から在宅移行をする際に、在宅生活支援プラン作成により、Hi・na・taが在宅移行後の相談先として関わることを明確化するとともに、在宅移行後にサービス利用希望があった場合にスムーズに計画相談に移行することができるようにしている。しかし、Hi・na・taに相談が入るケースは、在宅移行後直後からサービス利用を希望されることが多く、計画相談に移行するため、在宅生活支援プラン作成件数自体は伸びていない。そのため、次年度においても基本相談事業を中心に進めながら、その中で必要に応じて、作成に取り組んでいく。

3 相談支援従事者育成支援事業

医療的ケア児等コーディネーターに対し、令和元年度より区が委託して実施している「世田谷区相談支援従事者育成支援事業」を令和3年度より本センター事業に集約し、育成指導を行っている。新たな事業者確保を目指して、令和7年度から一部、育成スキームを見直し、対象事業者を区内だけでなく区外にも広げるとともに、育成期間の短縮を行い、区内外事業者への周知を行った。しかし、昨年度同様、今年度についても新たな事業者の手挙げがなかった。そのため、次年度は区内事業者を中心に、事業内容の積極的な周知に努め、新規育成支援者の確保を目指すとともに、育成完了者がより一層実践力を身に着け、医療的ケア児者の計画を担える人材となるよう、支援を進めていく。

4 児童発達支援施設等への技術支援

医療的ケア児を受け入れている区立保育園・幼稚園、児童発達支援、放課後等デイサービス、学校等への訪問を必要に応じて行った。また、訪問に際しては、相談職のみな

らず看護師等が同行することで、医療職同士の顔の見える関係づくりにも取り組んだ。次年度もHi・na・taを中心に各施設同士が繋がり、気軽に相談できる関係（横のつながり）を築き、施設内における利用者の生活の質の向上に向けた仕組みづくりに貢献していく。

5 災害時個別支援計画の作成支援

災害に備え、日ごろからの準備が必要であると感じながらも、具体的な備えの柱として必要だと思われる災害時個別支援計画作成まで至っていないケースが、依然として多く見られている。次年度においても計画作成に向けた積極的な促しを継続するとともに、Hi・na・taに配置したポータブル電源等を活用したイベント等を実施することを通し、防災に対する意識向上を図っていく。

6 医療的ケアの理解促進や情報発信

ホームページをリニューアルし、積極的な情報発信を行うとともに、これまで行ってきた官民連携の取り組みや各種イベント等を引き続き行っている。また、Hi・na・taのスペースを一般の方々に開放して、仲間とともに気ままに過ごしていただく「Hi・na・ta サロン」の実施を、ボランティアに協力いただきながら行っている。今後もこれらを継続するとともに、医療的ケア児者の家族、および支援に携わる事業所の職員向けの研修等の実施にも取り組んでいく。

7 権利擁護

日ごろの業務の中で、障害を有するがゆえに、差別や偏見、その他日常生活を送る上で、障壁になるようなことがあれば、それを取り除いていくように努めた。また、虐待に対しては、関係機関と連携を図り、予防に努めるとともに、早期発見、対応を行えるよう意識して業務に努めた。次年度においても継続して取り組んでいく。

世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta 事業実施状況報告書

令和7年4月～1月

全体件数

R7年度延べ相談数	209 件
R7年度相談実数(相談した人の人数)	122 件
R7度新規相談実数(上記の内、R7年度に新規に相談した人の数)	86 件

医療的ケア児者の属性

医療的ケアの内容 (複数選択あり)

	件数
人工呼吸器 (TPPV・NPPV・夜間のみも含む)	41
気管切開、気管内挿管	23
鼻咽喉エアウェイ	0
酸素吸入	48
吸引	33
ネブライザー	7
在宅中心静脈栄養 (HPN)	1
経管栄養 (経鼻・胃ろう・腸ろう・腸管)	64
透析 (腹膜透析含む)	0
定期導尿 人工膀胱	8
人工肛門	4
インスリン注射	2
その他	3
医療的ケアなし	36
不明	6
該当なし (制度等に関する問い合わせ)	57
合計	209

年齢

年齢	件数
0 歳	42
1 歳	30
2 歳	5
3 歳	11
4 歳	15
5 歳	7
6 歳	5
7 歳	11
8 歳	4
9 歳	6
10 歳	5
11 歳	4
12 歳	0
13 歳	8
14 歳	56
合計	209

性別

性別	件数
1 男性	83
2 女性	46
3 その他	0
4 不明・未把握	24
5 該当なし	56
合計	209

住所地

住所	件数
1 区内	134
2 区外(都外)	6
3 区外(都内)	11
4 不明・未把握	3
5 該当なし	55
合計	209

身体障害者手帳

手帳	件数
1あり	20
2なし	42
3申請中	0
4不明・未把握	90
5その他	1
6該当なし	56
合計	209

愛の手帳

手帳	件数
1あり	4
2なし	58
3申請中	0
4不明・未把握	90
5その他	0
6該当なし	57
合計	209

身体能力

能力	件数
1寝たきり	69
2座位可	14
3立位可	1
4独歩可	9
5走れる	18
6問題なし	4
7不明・未把握	34
8その他	0
9該当なし	60
合計	209

知的能力(理解)

理解	件数
1理解しているか不明	76
2自分の名前が分かる	4
3話を理解できる	7
4簡単な文字・数を理解	12
5問題なし	7
6不明・未把握	39
7その他	1
8該当なし	62
合計	208

相談内容について

相談者

相談者	件数
1 本人	1
2 家族(保護者)	93
3 家族(きょうだい)	2
4 家族 (その他)	2
5 関係機関	98
6 その他	13
7 不明・未把握	0
合計	209

相談方法

相談方法	件数
1 訪問	21
2 来所	60
3 同行	0
4 電話	104
5 電子メール	12
6 個別支援会議	4
7 その他	8
合計	209

支援内容の分類(複数選択あり)

支援内容	件数
医療的ケアに係る基本相談事業	98
在宅生活支援プランの作成	7
災害時個別支援計画作成支援	13
その他	91
合計	209

作成実績 (件数)

作成実績	件数
在宅生活支援プランの作成	7
災害時個別支援計画作成支援	11

相談支援内容(複数選択あり)

相談支援内容	件数
在宅生活・退院に向けた支援(初めての在宅生活・退院)	24
在宅生活・退院に向けた支援(初めて以外)	8
福祉サービスの利用・調整等に関する支援	25
障害や症状の理解・受容に関する支援	0
訪問看護等医療に関する支援	7
本人の不安の解消・情緒安定に関する支援	0
家族の不安解消・休息・健康保持に関する支援	57
保育に関する支援	7
教育に関する支援	4
家族関係・人間関係に関する支援	0
経済・金銭管理に関する支援	0
生活技術・生活環境に関する支援	0
就労に関する支援	0
社会参加・余暇活動に関する支援	0
権利擁護に関する支援	0
虐待に関する支援	0
近くに来たから寄った、遊びに来た等	15
Hi・na・taの事業内容についての相談・問い合わせ	5
医ケア児者に対する支援連携に関する相談	56
その他	139
合計	347

関係機関(複数選択あり)

関係機関	件数
(区) 健康づくり課	28
(区) 保健福祉課障害支援	11
(区) 保健福祉課地域支援	0
(区) 子ども家庭支援課	0
(区) 生活支援課	0
(区) ぼーと・基幹相談支援センター	1
(区) 児童発達支援	8
(区) 放課後等デイサービス	6
(区) 療育センター	0
(区) その他の障害関連事業所	11
(区) あんしんすこやかセンター	1
(区) ケアマネジャー	0
(区外) 行政 (保育園、幼稚園、学童)	6
(区外) その他の障害関連事業所	14
医療機関・クリニック(成育MC)	28
医療機関・クリニック(あおぞら診療所)	8
医療機関・クリニック(それ以外)	17
(区・区外) 訪問看護	9
(区・区外) 学校	0
(区・区外) 保育園・幼稚園	0
その他	17
合計	165

対応時間

10	20	30	45	60	90	120	150	180	それ以上	合計
77	44	26	17	27	13	5	0	0	0	209

##



Hi.na.ta



世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta

イベント実績

令和7年度



Jリーグ観戦招待⑧

明治安田生命保険相互会社様のご招待で、医療的ケアの必要なお子様とご家族5組が、サッカーJリーグの公式戦「東京ヴェルディ vs 川崎フロンターレ」を観戦しました。

(ご家族の感想)

「サッカー観戦にご招待いただきありがとうございました。息子にとっては何もかもがはじめてでした。はじめてのスタジアム、はじめてのサッカー観戦、はじめてのあの熱狂的サポーターたちの一体感、終始寝ることなく目をパチパチあけて刺激をもらってました！ぜひ、またいろいろな新しい体験をさせていただきたいと思います。」

「息子たち2人とも大変興奮した様子で、自宅に帰ってからもサッカーの話で持ちきりでした。昨年より妻が入院していることもあり、なかなか家族で外出するということができなかったのですが、このような機会をいただきとても良い思い出となりました。ありがとうございました。前はFC東京戦ということで、それ以来好きな色が青だった息子ですが、今回の試合よりグリーンに変わったようです笑」

実施：2025年6月29日

会場：味の素スタジアム

参加：2家族7名



ママパパのための 癒しの時間

無料

7/15
13:00～
15:00

Hi・na・taサロンでマッサージ 心もからだもゆっくりとしませんか

対象：医療的ケア児者のご家族

申し込みは以下のフォームからお願いします

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfY0kPeO6LMx18fRemYmsbUkuhVAG89MZ4TPEFKJDdSBhg/viewform?usp=header>

問合せ：03-3749-6955（月～金 8:30～17:00）



鍼灸マッサージ師
国家資格保有者が
無料で行います



<会場>
世田谷区医療的ケア
相談支援センター-Hi・na・ta



第5回Hi・na・taサロン

医療的ケア児者と家族にHi・na・taを開放する「Hi・na・taサロン」の5回目は、鍼灸マッサージ師の有資格者によるマッサージや針の施術を提供しました。

医療的ケア児の母親2名が、Hi・na・taで身体を横たえ、足や背中をもみほぐしてもらったり、首や腕に針を打ってもらっていました。

<参加家族の感想>

「肩のあたりがこっていたのはわかっていましたが、背中をほぐしてもらって、初めて硬くなっていたことに気付きました」

「マッサージを受けるとポカポカしてきて、血流が良くなっていることを実感しました。おかげさまで、リフレッシュできました」

<マッサージ師のコメント>

「お母さんたちは、介護のためにずっと前かがみの姿勢をしていることが多いので、筋肉が固まってしまっています。実際に手で触れて、それを実感しました」

実施：2025年7月15日（火）13時～15時

会場：Hi・na・ta

参加：医療的ケア児の母親2名

4周年記念イベント「講演会 & 懇親会」

開設4周年を記念して、初の試みとなる講演会と懇親会を組み合わせたイベントを開催しました。

酷暑の中、当事者家族や支援者など43名が来場しました。

(参加者の感想)

「講演を拝聴し、医療従事者さんを選びすぐっていたこと、何でも自分で解決しようと単独行動しがちだったことに気付かされました。依存先を増やすために、どんなアクションをすればいいのか考えようと思います」

「支援者としてハッとさせられる内容が多くありました。障害者に比べて健常者の方が依存できる選択肢が多いという考え方は、特に心に残りました」

「当事者家族同士だけでなく、支援者の方も交えて一緒に困りごとについてお話しできたことが新鮮でした」

「思いがけない場所でマッサージをしていただき、一時的ですが楽になりました。ありがとうございました」

実施：2025年8月30日

会場：世田谷区立保健医療福祉総合プラザ

参加：31組43名

世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta 4周年記念イベント



日時:令和7年8月30日(土) 13:30~16:30 (開場:13:00)

会場:世田谷区立保健医療福祉総合プラザ 研修室(1・2)

東京都世田谷区松原 6-37-10 (TEL:03-6379-4301)

アクセス:<https://www.setagaya-sougouplaza.jp/access/>

駐車場:あり(台数に限りがあります)

※身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳提示で無料

入場料:無料



<第1部> 講演会(研修室1) 13:30~14:40

講師 熊谷晋一郎氏

演題 「依存しながら自立するということ」

(講師プロフィール)

新生児仮死の後遺症で、脳性マヒに。以後、車いす生活となる
東京大学医学部医学科卒、医師、専門は小児科学、当事者研究
東京大学先端科学技術研究センター教授、内閣府障害者政策委員会委員長
主な著作に、「リハビリの夜」(医学書院、2009年)、「みんなの当事者研究」
(編著、金剛出版、2017年)、「当事者研究」(岩波書店、2020年)など

<第2部> 交流会(研修室2) 15:00~16:30 ※熊谷晋一郎氏も参加されます

お茶やお菓子を楽しみながら、保護者と支援者がグループに分かれ、自由に交流します。

日頃のお悩みや相談事なども、ざっくばらんにお話しください。

また、鍼灸マッサージ師の国家資格所有者が、保護者の皆様のために
マッサージを行うコーナーを、会場の一角に設けます。

子どもの見守りにも対応いたしますので、安心してご参加ください。

途中退出可能。休憩場所やベッド付きのトイレもあります。



(参加申込) ※定員になり次第、締め切ります

以下の申込フォームに記入し、送信してください

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeXIG8I8SwlmaxFFVcGreVqzCdOHn3Btz-7xI9vRKBY4fRRQ/viewform?usp=header>



(問い合わせ)

世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta

メール:hinataikeya@mamorukai.jp

電話:03-3749-6955 (月~金 8:30~17:00)



大集合！医療的ケア支援事業所@世田谷区

世田谷区内で医療的ケアの支援を担う通所、訪問、短期入所などの事業所が集い、様々なサービス情報を提供するイベントを開催しました。家族で楽しく過ごせるよう、会場には「Hi・na・taの医療的ケア相談」「ヨガ・マッサージでリフレッシュ」「おもちゃ広場」「スタンプラリー」などのコーナーも設けました。

実施：2025年10月26日／出展団体：19／来場者：37組85名

会場：国立成育医療研究センター講堂



<寄せられた感想>

「世田谷に引っ越す予定のため、事業所などの情報をいただくため参加しました。子ども（車いす、10歳、医ケア）が、音楽やマッサージなど楽しめて、とても良いイベントでした」

「事務所さんや支援者さんとの交流、子どもさんたちの様子が見学ができました。世田谷周辺の事務所さんの方々とお話できて有意義でした」

「自身の家族に活用できるものがないか確認したかった。良い空気感でした」

羽田空港に潜入！ANA航空体験にご招待

医療的ケア児と家族を羽田空港に招待し、展望デッキで飛行機の離着陸を見学したり、制服を着て写真撮影をしたりしました。

実施：2025年11月22日（土）14～16時

会場：羽田空港

参加：医療的ケア児の家族5組

<参加家族の感想>

「普段は入れない場所や、触れる機会のないものも手にとらせていただいて、私たち保護者もとても楽しかったです」

「初めての人、場所で緊張していたようですが、帰宅してから、きょうは楽しかったね というと、んー！と声を出してニコニコ笑っていました」

<ANA社員の感想>

「始めは医療的ケアが必要な子供と接したことがなかったため、上手くコミュニケーションが取れるかが心配でした。しかし、ご家族の皆さんやHi・na・taのみなさんの接し方を参考にして触れ合うことが出来、勉強になりました」

<ご協力> ANAエアポートサービス様



第6回Hi・na・taサロン

医療的ケア児者と家族にHi・na・taを開放する「Hi・na・taサロン」の6回目は、初めて「玄米よもぎカイロ」のワークショップを実施しました。玄米とよもぎを一緒に入れた袋を電子レンジで温めた後、首や肩、足などに当てて温熱効果を得ることができます。

医療的ケア児の母親1名が参加し、よもぎの固い部分を取り除いたり玄米を計量したりして、手作りカイロを作りました。温めた後は早速、首周りを中心に温かさを実感していました。



<参加家族の感想>

「とにかくあったかくて気持ち良いので、もっと作ってみたい。友達にも作り方を教えてあげたい」

実施：2025年12月4日（木）10時半～12時

会場：Hi・na・ta

参加：医療的ケア児の母親1名

<ご協力>

鍼灸あん摩マッサージ指圧師 平松理子氏
国領彩子氏

